

(様式2(1))

事業所名 グループホームくるま花水木

目標達成計画

作成日: 平成 22年 9月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族とは来訪時に話し合いの場を持っているが、家族同士で話し合う場は設けていない。	家族同士の意見交換の場を設け、出された意見・要望を運営に反映させる取り組みを行う。	家族会の結成に向けて、まず大きな行事のときに家族を招待し、家族同士で話し合う機会を持つようにする。	12ヶ月
2	35	毎年、消防署立会いの下、夜間想定を含む避難訓練を実施。消防署及び近隣住民への自動通報体制を整備し、協力関係を確保しているが、近隣住民を巻き込んだ訓練を実施していない。	近隣住民参加の避難訓練の実施。	次回の消防避難訓練で、近隣住民参加の避難訓練を実施。	6ヶ月
3	8	事業所として、必要に応じて、成年後見制度につなげる支援を行っているが、職員全員の周知には至っていない。	職員が、利用者の権利擁護の重要性を理解し、その活用につなげる支援ができる。	成年後見制度の理解とその活用のための勉強会の実施。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。